

- 1) “図”は“Fig. ”で表記する。図のキャプションも忘れないこと。位置は Fig. 1 のように真ん中に書く。
- 2) 図の大きさも 2 段組のスペース内に収めることが望ましい。図の位置も図を説明する文章のすぐ後で、通常、ページが一番上か一番下に置く。
- 3) エクセルで図を書くとき、横の一番外の枠線をとる。
- 4) 原理図を書くときに、文字のサイズを本文のサイズに統一すること。特に大きい図を縮小する時に文字のサイズを注意する。
- 5) 実験データをグラフ化するとき、軸の名称、単位を忘れないで、できるだけ全ての図の文字フォントを統一して、明朝なら全部 MS P 明朝、Times New Roman なら全部 Times New Roman で統一し、また図を縮小する時に文字のサイズを注意すること。
- 6) いくつかのグラフの結果を比較するときは、軸の目盛の取り方は全て同じにした方がよい。

<3.3> 写真について

写真の表記は写真に説明を入れるなどして加工することで図と考えて“Fig. ”とする方法と、写真そのものを示すとして“Photo ”としてもよい。このとき写真のキャプションも忘れないこと。位置は Photo 1 のように真ん中に書いておく。画像はカラーで結構よいがモノクロ印刷でも見えることに注意して工夫する必要がある。要旨集はカラー印刷する予定である。貼り付ける時は、あまり容量が大きいと重くて編集しにくい。画像の研究テーマは別として、通常は数百キロバイトで十分だと思います。また、別のソフトで得られたデータをそのまま画像として貼り付けることができるが、その時は文字のサイズや分解能などに気を付けて用いる。

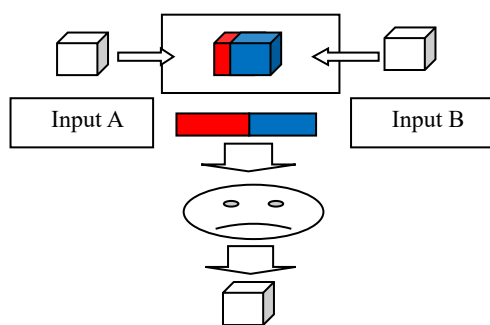


Fig. 1 アナグリフ方式の仕組み



Photo 1 カメラの動き

4. 数式について

数式については、できるだけ挿入タブから数式ツールで書くことを薦める。また、式の後ろに“(1)”のように番号を付けて本文で引用する。例えば、熱量の計算式は下記のように表すことができる。

$$Q = mC(T_1 - T_2) \quad (1)$$

「ここで、 m は質量で、 C は比熱で、 T_2 と T_1 は」といった説明が必要となる。また、2 段組のスペースに式を書ききれない場合に、1 段組のスペースに書けばよい。

5. 謝辞と参考文献

指導教員などの名前は最初に出ないため、謝辞のところに次のような文書（参考のため）を書いておく。また、企業と共同研究の場合は企業の方に対する感謝を先に書く。例えば下記パラグラフのように記述する。

本プロジェクトにおいて、打ち合わせや発表準備の際ご助言、ご指導頂いたホームエレクトロニクス開発学科 金井徳兼教授、台湾での現地引率して頂いたロボット・メカトロニクス学科 吉野 和芳準教授、大会の準備や審判をして頂いた IRHOCS 運営スタッフの皆様は心より御礼申し上げます。

研究を進める時にいろいろ参考となる主要な文献（雑誌論文、本、ネット情報等）を一番後ろにリストアップしておく。参考文献サイズは 7 である。書き方に関しては様々な手法があるため、先生や先輩に聞く。Web サイトを引用する場合にはハイパーリンクを消す。

6. 英文の概要について

グローバルの時代に対応して、今年度から英文の概要を書く事となる。50-100 ワードで、内容として、研究の目的と結果だけ書けばよい。まず日本語を書いて、それから英訳にする。次に、無料の英訳ソフトできちんと単語を調査すること。英訳ソフトは長文や複文が苦手のため、日本語を文のまま訳してはいけない。日本語文は主語を省略しがちであるため、必ず主語と動詞が何であるかを考慮して英文を作成する。最後は先生に添削してもらう必要がある。

7. 効率よくこの様式で要旨を仕上げるためには

報告書に関して、一番重要なのは内容そのもので、その次はこの様式で仕上げることである。この様式で仕上げることは昔いわゆる編集作業で、プロの方がやっていたが、パソコンの普及や便利のワープロが出てきて、最近作者は自分自身がやるようになっていく。慣れないと意外に時間がかかるため訓練が必要である。内容に関して、しっかり指導教員の先生と打合せをしてから取り組むことが重要である。

8. まとめ

以上、報告書の書き方について説明した。報告書は 3 年までの大学学習の集大成として、内容や、言葉遣いや様式を丁寧に正しく作成することが重要である。これからの就職にも役に立つ。不明点があれば、先生に聞いてください。

文 献

- [1] IRHOCS: <http://www.irhocs.com/about.php>
- [2] スニーカー専門店ブロードウェイコート:
<http://www.broadwaycourt.jp/>